

○第9回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ

日時：平成22年5月26日（水）10：00～12：00

議事概要：

（1）ビスフェノールA

・ビスフェノールAの評価について、これまでに得られている知見から、当WGの現時点における評価書（案）として取りまとめ、器具・容器包装専門調査会へ報告することとなった。

\*ビスフェノールAはプラスチックのポリカーボネートや食品缶詰の防蝕塗装剤のエポキシ樹脂の原料として用いられています。これらの樹脂にはビスフェノールAが微量に残留していることから、食品衛生法では、ポリカーボネート製容器等からの溶出規格を2.5ppm以下と設定しています。しかし、近年、動物の胎児や子供に対し、極めて低用量の曝露による神経や性周期などへの影響（内分泌かく乱）を示唆する知見が報告されており、現在、欧米諸国で再評価が行われているところです。